



Oohiradai Newspaper

大平台だより

— ほんき やるき げんき のある米沢っ子 —

神崎町立米沢小学校

2026年9月24日第16号名上健一

祝 米沢小学校 第150回目の創立記念日

9月20日、米沢小学校はめでたく150回目の誕生日を迎えることとなりました。しかし今年度は、9月20日が日曜日になってしまい子どもたちと当日にお祝いできません。そこで、「大平台だより」の紙面を使い、日ごろの教育活動への御協力と感謝の気持ちを伝えていきたいと思います。

本校は明治9年（1876年）9月20日、妙楽寺の客殿を仮校舎とした「武田小学校」として、児童数71名でその産声を上げました。以来、時代の移り変わりとともに幾度か校名を変えながら、激動の時代を駆け抜け、今年度ここに150周年という大きな節目を刻むことができました。

この150年という長い歴史を振り返るとき、そこには常に、学校関係者の皆様の情熱、そして何よりも地域住民の皆様の多大なる御協力と温かい御声援がありました。戦争をはじめとする幾多の苦難や激動の荒波を乗り越えることができたのは、地域の方々が寄せてくださった深く、温かい愛情があったからに他なりません。本校はまさに、「地域とともに歩み、地域に育てられてきた学校」であります。

この豊かな“発酵の町”神崎の風土と、皆様の深い愛に包まれて育った子どもたちは、一人一人が“ふるさと”の米沢小学校を立派に巣立ち、令和7年度末には卒業生の数が3,836名を数えるまでになりました。これまでに本校の発展を支え、子どもたちの成長を願い、尽力してくださったすべての方々に、心より深く感謝申し上げます。

今年度はこの記念すべき節目を祝い、11月28日（土）に創立150周年記念式典を挙行いたします。これまでの歴史と伝統、そして皆様への感謝の念をしっかりと胸に刻み、子どもたちが未来へ向かって力強く羽ばたいていけるよう、これからも地域と手を携えて歩んでまいります。今後とも変わらぬ御支援と御協力をお願い申し上げます。

＜過去の校名の変更＞

明治24年（1891年）米澤尋常小学校
明治29年（1896年）米澤尋常高等小学校
明治16年（1941年）米澤村国民学校、
昭和22年（1947年）米澤村立米澤小学校
昭和30年（1955年）神崎町立米澤小学校
昭和39年（1964年）神崎町立米沢小学校



地域とともに歩む「大平台フェスティバル」大成功!



自己紹介



米小クイズ



米小カルタ



歌 声

9月18日（金）、毎年恒例の「大平台フェスティバル」を開催いたしました。このフェスティバルは、地域の方々をお招きし、子どもたちとの交流を通して、地域の歴史や文化を築いてこられた皆様への感謝の気持ちや、互いに触れ合う中で思いやりの心を育むことを目的としています。昨年度まではグラウンドゴルフを行ってまいりましたが、今年度は新たな試みとして、体育館を会場とした交流会といたしました。

当日は、地域の方々と子どもたちが8つのチームに分かれ、様々な活動を楽しみました。最初の歓談では、一人ひとりの自己紹介から始まり、クイズを交えながら笑顔あふれる温かい時間を過ごしました。続く「米沢小クイズ10問」では、学校の歴史に関する3択問題にチーム対抗で挑戦し、正解が発表されるたびに大きな歓声が上がっていました。また、子どもたちが手作りした「米沢小カルタ」の絵札を地域の方々と競い合って取る場面では、誰もが夢中になり、札を取れた瞬間にはガッツポーズが飛び出すなど、会場は大いに盛り上がりました。

会の締めくくりには、子どもたちから日頃の感謝と敬意を込めて、合唱「にじ」と「ふるさと」を響かせました。子どもたちの感想発表からは「地域の方と触れ合うことができ、とても嬉しかったです」という言葉が聞かれ、心が通い合う素晴らしいひとときとなりました。